

令和4年度 総合的な学習の時間 全体計画 江戸川区立第七葛西小学

校長名 山崎 美佐子

名称:総合的な学習の時間

学校の教育目標	人権尊重の精神に基づき、心身ともに健康で知性と感性に富み、社会連携意識や国際社会的視野をもった人間性豊かな児童の育成を目指す。 ○ 考える子 ○ 思いやりのある子 ○ じょうぶな子 ○ やりぬく子
---------	---

国が示す総合的な学習の時間の目標
横断的・総合的な学習や探究的な学習を通して、自ら課題を見付け、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、よりよく問題を解決する資質や能力を育成するとともに、学び方やものの考え方を身に付け、問題の解決や探究活動に主体的、創造的、協同的に取り組む態度を育て、自己の生き方を考えることができるようにする。

学校の総合的な学習の時間の目標
1 学校の特色を生かした展開ができるように、年間指導計画を作成する。 2 児童が課題を見だし、その解決へ取り組む活動を通して、自己の力を把握し、自らの課題を見いだそうとする。 3 ボランティアを全校の共通テーマとし、各学年の発達段階を踏まえて、体験を重視した活動を行う。 4 主体的に考え、自らの生き方を考える実践的な態度を培ったり、まとめたりして表現する。 5 ゲストティーチャーなど、地域の教育力を積極的に取り入れて郷土を愛する態度を育て、自己の生き方を考える。

育てようとする資質や能力及び態度	
〈課題設定能力・探求能力〉	
第3・4学年	第5・6学年
・様々な事象に興味をもち、追究できる	・様々な事象に興味をもち、自主的意欲的に課題を見つけたり、追究したりできる
〈かかわり合う力〉	
第3・4学年	第5・6学年
・友だちのよさを発見し、学びあい、ボランティアの心を育てる	・身の回りの環境とのかかわりを考えて生活し、ボランティアの心を育てる
〈調べ、まとめる能力〉	
第3・4学年	第5・6学年
・様々な事象に興味をもち、追究できる	・様々な事象に興味をもち、自主的意欲的に課題を見つけたり、追究したりできる
〈話し合う・伝える能力〉	
第3・4学年	第5・6学年
・自分の生活を見直し、実践することができる	・自分の将来を考え、夢や希望をもつことができる

内 容	学習対象	学習事項
第3学年	・身近な地域	・身近な自然の存在とそのよさ
第4学年	・身の回りの環境と福祉	・身近な環境に目を向け、地域の様子をあらためて知る
第5学年	・食と伝統	・地域の一員として、文化や伝統を守り、受け継ごうとする活動や取組
第6学年	・自然と文化	・ボランティアの一環として、地域のために役立てることを考える

学習活動	指導方法	指導体制	学習の評価
・各学年で毎年必ず実施するものを決める(海苔すき体験・お米作り・縄なし) ・単元は学年で開発する ・各学年、学年合同と学級独自で行う単元を織り交ぜる	・学習過程を重視した、体験的・問題解決的な学習の工夫 ・協同的な学習活動の充実 ・教科との関連的な指導の充実 ・個に応じた指導の工夫	・カリキュラムの充実を目指した情報の集積と活用 ・地域教育力の人材バンクへの登録と効果的運用 ・担任外の教職員による支援体制の樹立	・観点別学習状況を把握するための評価規準の設定 ・個人内評価の重視 ・学期末、学年末における指導計画の評価の実施 ・授業分析による学習指導の評価の重視